

RefWorks[レフワークス]

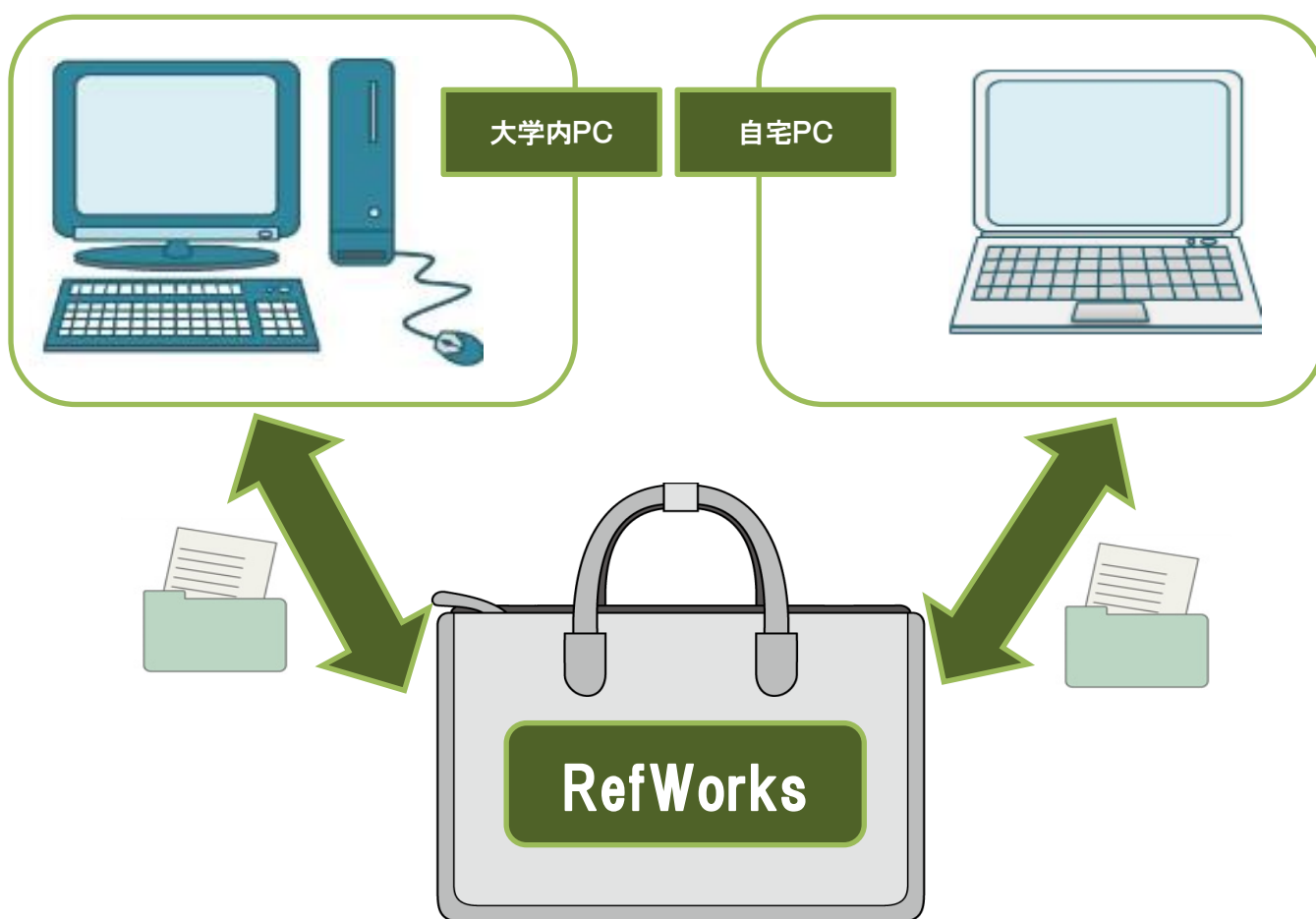


文書管理ソフト«RefWorks»とは

Web 上に自分だけのフォルダを作り、その中にさまざまなデータベースで検索した結果を取り込み、保存することができます。また、保存したデータを利用して、参考文献リストを作成することができます。

場所を選ばず、インターネットに接続できる環境であれば、いつでも利用可能です。

例えば、大学の図書館でデータベース検索した情報をとりあえず RefWorks に保存しておき、自宅に帰ってゆっくり吟味したり、ファイル整理することで自分だけのデータベースを作ることでもあります。



RefWorks を通して、データの保存・取り出し・編集が自由に、何度でも行えます！
USB メモリの代わりや、集めた様々な情報の保管などにも使えます。

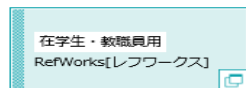
目次

1	接続・ログインの方法	P.3
2	利用前の準備	P.4
3	データベースから RefWorks への取り込み	P.5
3.-1	CiNii Books/Articles	P.5
3.-2	医中誌 Web	P.6
3.-3	国立国会図書館サーチ	P.7
3.-4	ProQuest Ebook Central	P.8
3.-5	Oxford Medicine Online	P.11
4	手動で文献情報を入力保存する方法	P.17
5	ウェブページを文献情報として入力保存する方法	P.18
6	フォルダの作成～整理	P.20
7	文献リスト（参考文献リスト）の作成方法	P.21
7.-1	メモ帳～テキストファイル	P.21
7.-2	Word	P.22
7.-3	Excel	P.24
8	おまけ（データベース別 RefWorks への取り込み）	P.27

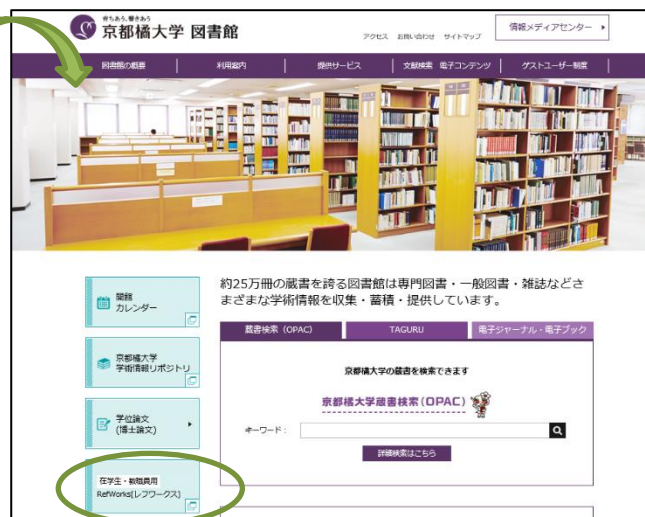
① 利用スタート：接続・ログインの方法

■ 京都橘大学の HP からたどる

まず、Google[グーグル]や Yahoo[ヤフー]で、【京都橘大学】と入力検索し、京都橘大学 HP を表示します。その後、【図書館】のタブをクリックすれば、京都橘大学図書館 HP が表示されるので、画面左部にある



をクリックしてください。RefWorks のログイン画面に展開します。



① **RefWorksへログイン** をクリックします。

② 京都橘大学ポータルサイト用の ID とパスワードを入力してください。
※ID、パスワードの変更は学内でのみ可能です。

③ **ログイン** をクリックします。



★Refworks の利用を始める前には
《ユーザ登録》が必要です。

図書館 HP-「文献検索/電子コンテンツ」
-「Refworks」にアップされている
マニュアルを参照してください。

http://www.tachibana-u.ac.jp/library/information/pdf/refworks_m

■ アドレスを入力する

直接、URL <http://www.sunmedia.co.jp/e-port/refworks/> を入力してください。

RefWorks のログイン画面に展開します。

②より快適に利用するための準備

RefWorksを使ってみたい理由として、“**取り込んだ文献情報からリストを簡単に作ることができるから！**”とか、“**リストを参考文献として執筆した論文に添付できるから！**”という声を聞きます。

確かにそのとおりです。

イチイチ1文字1文字入力しなくても、工程手順に従えばあっという間にリストを作ることができるので、とても便利です。

しかし、あっという間に作るためにはやはり準備が必要です。

リストにする、と言っても、出力される項目の順番がバラバラでは困ります。

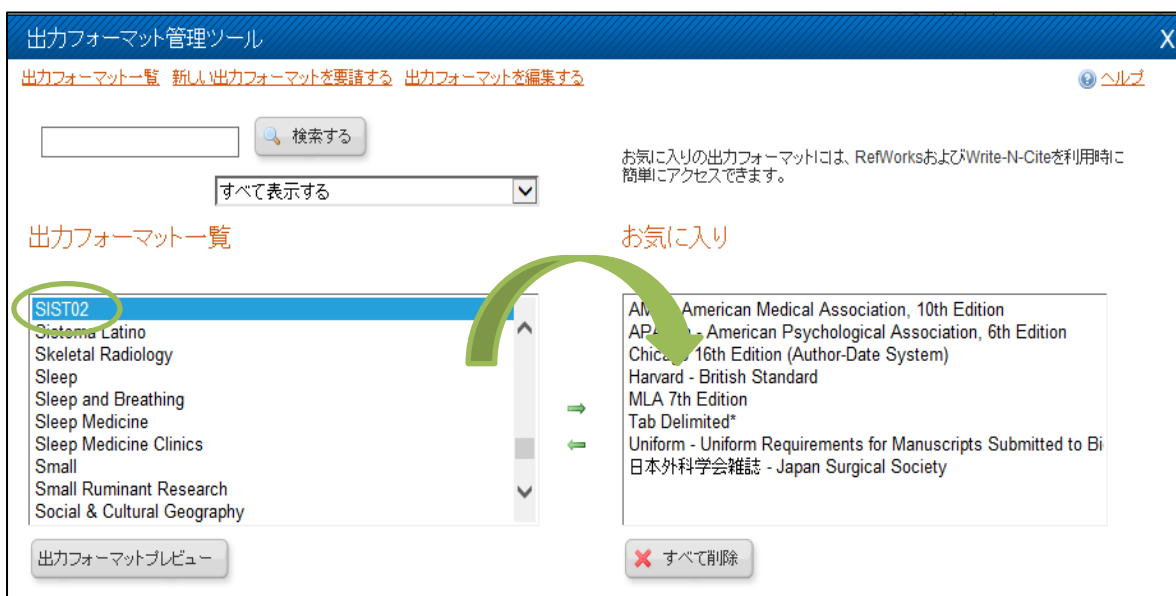
リスト全体が統一された記述方法で表示されれば、より美しく、レベルの高い論文となるわけです。

ここでは、多くの日本の大学がオススメしている参考文献の記述方法である、

【SIST2[シストツー]科学技術情報流通技術基準（Standards for Information Science and Technology）】を Refworks に設定する方法を紹介します。



- ① ログインしたトップ画面の左上にあるツールから、「参考文献」を選びます。
プルダウンから「出力フォーマット管理ツール」を選択します。



- ② 「出力フォーマット管理ツール」がポップアップで表示されるので、左側の【出力フォーマット一覧】から SIST02 を検索・選択し、中央の矢印で右側の【お気に入り】に移してください。
これで準備完了です。

③データベースから RefWorks への検索結果の取り込み（インポート）方法

DB : CiNii Books/Articles の場合



① CiNii Books、もしくは Articles で検索した結果一覧から、エクスポート（取り出す）したい情報を選びます。チェックボックスに☑を入れます。

② 結果一覧の上部にあるプルダウン式のボックスから、**RefWorksに書き出し**を選び、**実行**をクリックします。

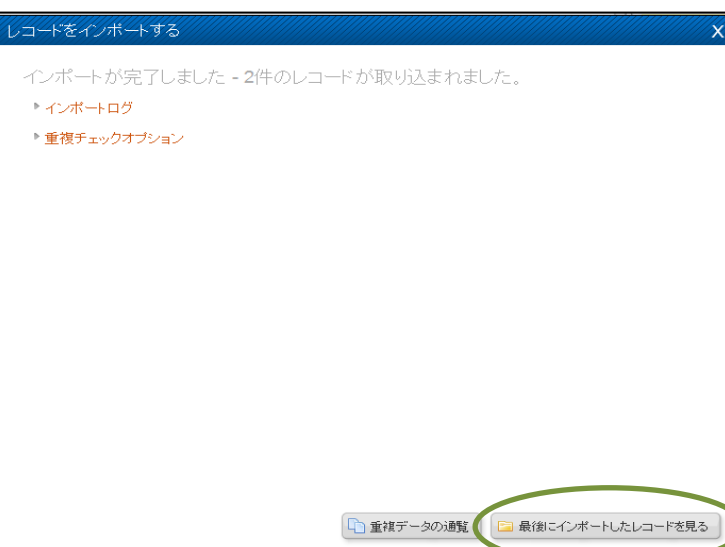


③ RefWorks のバージョンを選ぶポップアップが表示されます。2017年9月現在、必ず、左のオレンジバージョンを選んでクリックしてください。

④ 先に RefWorks にログインしておけば、そのままスムーズにインポートが完了します。
ログインしていなければ、ログイン画面が表示されます。ID・パスワードを入力してください。

⑤ RefWorks でインポート（取り込み）されたことを通知するポップアップアラートが表示されます。

内容を確認したい場合には、ポップアップ





- ⑥ 【最近インポートされたレコード】
として取り込んだ情報を確認することができます。

DB：医中誌の場合



- ① 検索した結果一覧から、
エクスポート（取り出す）したい情報
を選びます。
チェックボックスに☑ を入れます。
- ② 結果一覧の上部にある
ダイレクトエクスポート を選び、クリッ
ク
します。



- ③ エクスポートの選択肢がポップアップ
RefWorksへのダイレクトエクスポートを実行します
を選び、
クリックします。
- ④ RefWorks のバージョンを訊かれる
ので、左のオレンジバージョンを
選んで、クリックしてください。
- ⑤ RefWorks のログイン画面が表示される
ので、ID・パスワードを入力してくだ
さい。



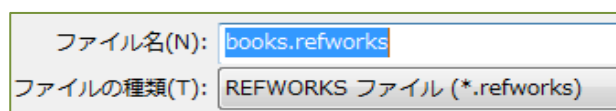
- ⑥ 情報がインポートされているかを確認する場合は、RefWorks 画面左部の **最近インポートされたレコード** をクリックすると、情報が表示されます。
- ※P.5 の④⑤参照

DB : 国立国会図書館サーチの場合



- ① 検索した結果一覧が表示されたら、右下部の **RefWorks出力** をクリックします。
- ※エクスポートする情報を選ぶことはできません。(最大 15 件)

- ② 画面下部に



が表示されるので、**保存** ボタンからプルダウンで **名前をつけて保存** を選択、一旦デスクトップ等に保存をします。

- ③ RefWorks にログインします。

- ④ 左上部のツールバー「レコード」から「インポート」を選びます。



レコードをインポートする

インポート元 フィルターを要請する フィルターとデータベースの一覧 [ヘルプ](#)

▼ テキストファイルから

インポートフィルター/データベース: RefWorks Tagged Format

データベース: Tagged Format

テキストファイルを選択: [利用教育\(ガイダンス\)](#) [参照...](#)

エンコード: UTF-8

日本語データベースの場合はエンコードを確認してください。そのほかの場合は、デフォルト状態においてください。

▶ テキストから

▶ EndNoteデータベースから

インポート先

(レコードは、「最近インポートされたレコードフォルダ」の中にも含まれています。)

インポート先フォルダ: None

↑ インポート

- ⑤ インポートフィルター/データベースで「RefWorks Tagged Format」を、データベースで「Tagged Format」を選びます。
- ⑥ 参照 ボタンをクリックして、先ほど保存したファイルを指定します。
- ⑦ 右下部のインポート ボタンをクリックすれば、完了です。
- ⑧ インポートした情報を確認する場合は、最後にインポートされたレコードをクリックすると、情報が表示されます。



Point

DB：国立国会図書館サーチから文献情報を RefWorks に保存する場合、全ての情報が保存されないことがあります。

予め、ご了承ください。

(論文情報なら巻号がなかったり、図書情報なら、章別のタイトルがなかったり)

DB : ProQuest Ebook Central の場合

1ブックの結果

[この検索を保存](#) [この検索の編集](#)

絞り込み: 分野(科目) Science: Zoology [クリア](#)

ページごとの結果件数: 10 [並べ替え](#) [関連性](#)

ブックの結果 章の結果

Thalamic Networks for Relay and Modulation

Minciocchi, Diego; Molinari, Marco; さらにその他 Elsevier Science 2013

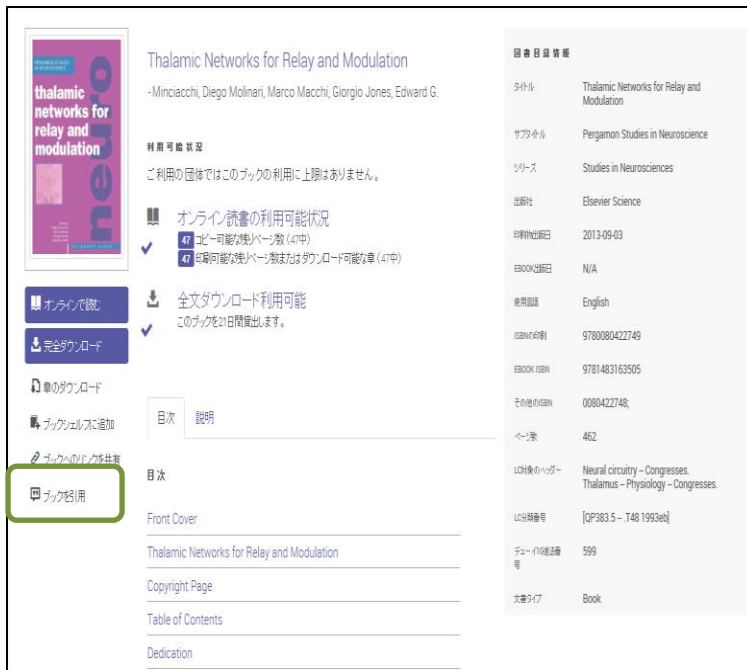
ISBN: 9780080422749, 9781483163505


シリーズ: Studies in Neurosciences

Thalamic Networks for Relay and Modulation is the third in a series that springs from an idea of Giorgio Macchi who wished to establish periodical updates on thalamic research by bringing to Italy investigators who would engage in an international sharing of ideas and experiences. It reflects the...

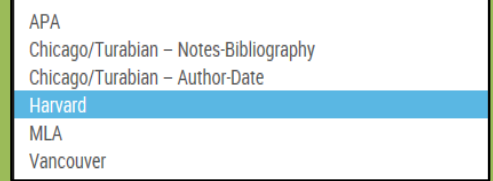
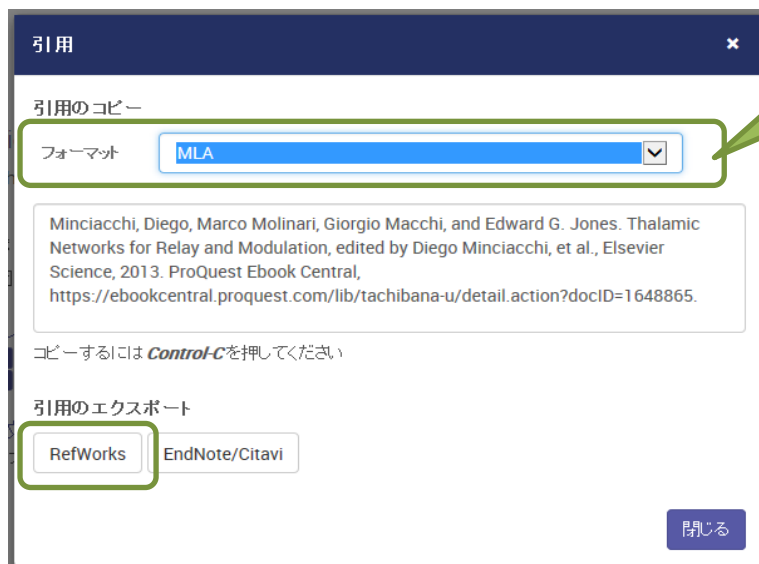
貸出可能

- ① まず、情報を取り込みたい eBook を選びます。
※事例では、分野(科目)検索で「Science:Zoology (動物学)」より選択しました。
- ② ①で選んだ eBooks のタイトルをクリックし、詳細情報を表示させます。



- ③ 画面左手の下部にある  **ブックを引用** クリックします。

- ④ RefWorks へのエクスポート形式を決めるためのポップアップが表示されます。
- フォーマットを決定します。デフォルトでは、「MLA」になっていますが、いくつか選択肢があるので、選ぶこともできます。



その下の枠内に形式見本が表示されるので、参考にしてください。

- 引用のエクスポートで **RefWorks** ボタンをクリックしてください。



- ⑤ RefWorks のバージョンを訊かれるので、左手のオレンジ色のバージョンをクリックしてください。



RefWorks

RefWorksについて 管理者 他の製品 お問い合わせ ヘルプ

RefWorksが初めてのの方は[こちらへ](#)
[新規アカウントを申し込む](#)

RefWorksの資格情報を使用してログインする

ログイン名

パスワード

☐ Keep my session open for 14 days

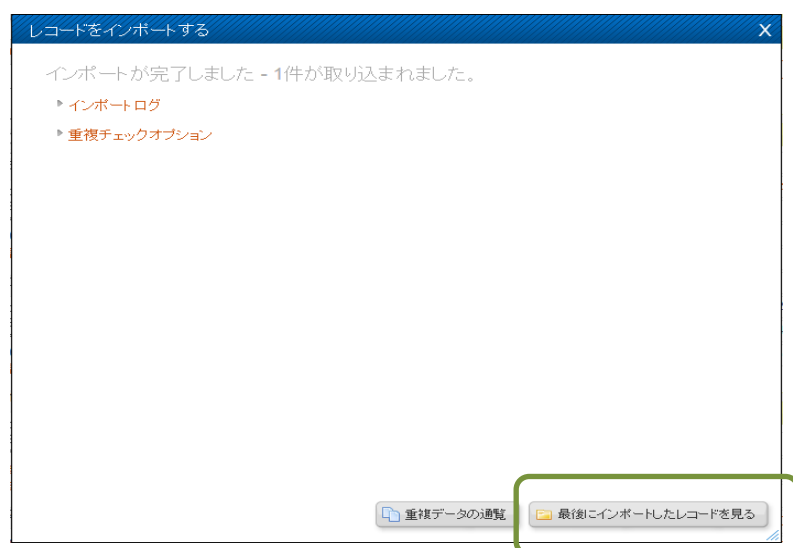
[ログイン情報をお忘れですか?](#)

その他の資格情報を使用してログインする

[Athensの資格情報](#)
[自分の機関の資格情報 \(Shibboleth\)](#)

[個人情報の取り扱いについて](#)

- ⑥ ご自身のID・パスワードで RefWorks にログインします。

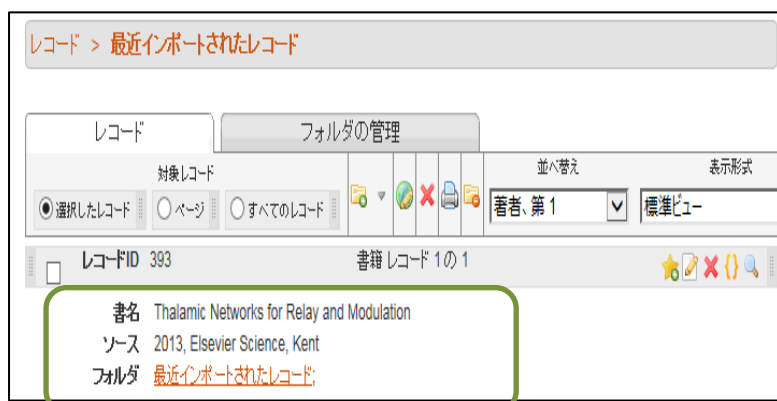


レコードをインポートする

インポートが完了しました - 1件が取り込まれました。

▶ [インポートログ](#)
 ▶ [重複チェックオプション](#)

- ⑦ すでに④でインポートの準備が整っているの、直ちにインポートが始まります。
- 完了したら、画面右下にある **最後にインポートしたレコードを見る** をクリックして、確実にインポートできているか、確認しましょう。



レコード > 最近インポートされたレコード

レコード フォルダの管理

対象レコード
☒ 選択したレコード ☐ ページ ☐ すべてのレコード

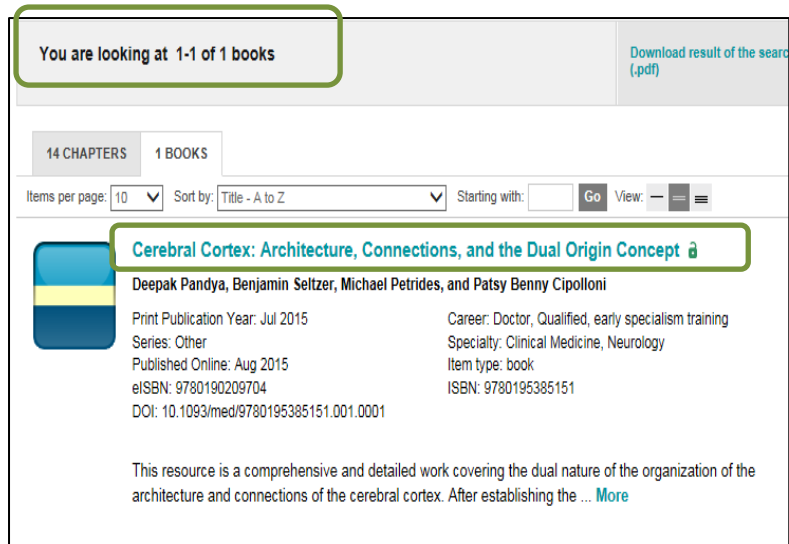
並べ替え 表示形式
 著者、第1 標準ビュー

レコードID 393 書籍 レコード 1 の 1

書名 Thalamic Networks for Relay and Modulation
 ソース 2013, Elsevier Science, Kent
 フォルダ [最近インポートされたレコード](#)

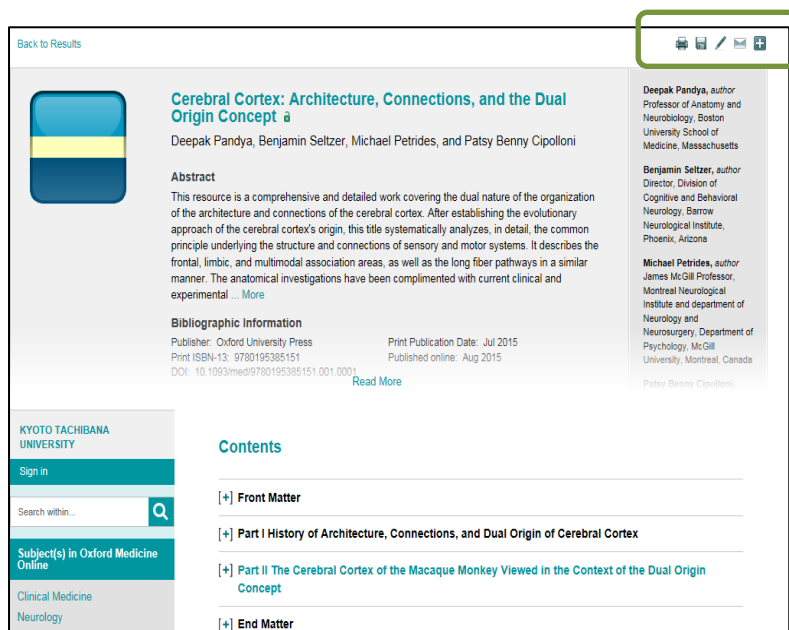
- ⑧ できていました。
 取り込み成功です。


DB : Oxford Medicine Online の場合



① まず、情報を取り込みたい eBook を選びます。

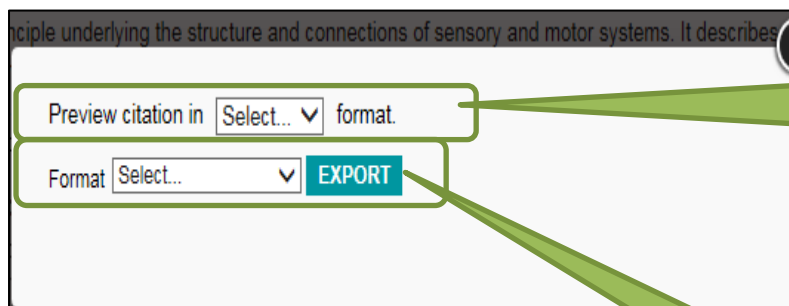
② ①で選んだ eBooks のタイトルをクリックし、詳細情報を表示させます。



③ 画面右手の上部部にある
 (えんぴつマーク) をクリックします。

④ プレビューさせるフォーマットと、エクスポートするフォーマットを決めるためのポップアップが表示されます。

➤ プレビューフォーマットを決定します。

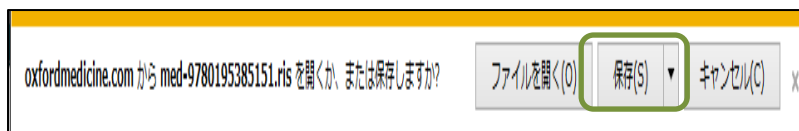


Select...
MLA
APA
Chicago
AMA

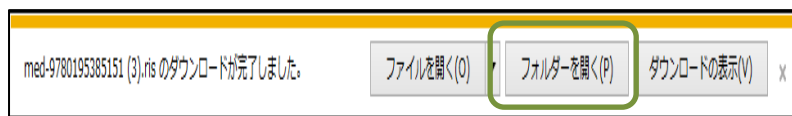
➤ エクスポートのフォーマットを決定します。

Select...
Word Document
EndNote
ProCite
ReferenceManager
RefWorks
BibTex
Zotero (BibTex)

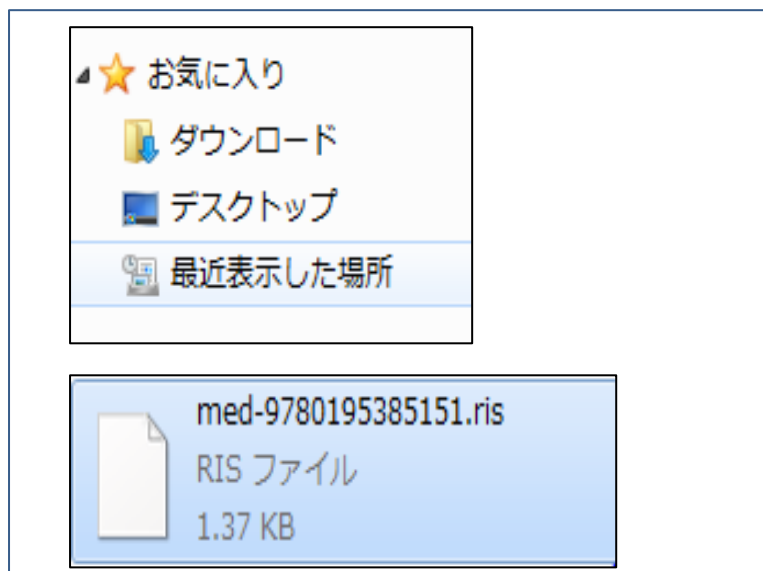
EXPORT ボタンをクリックしてください。



⑤ PC のモニター下部に左記の表示が出るので、**保存**をクリックしてください。



⑥ 次は、**フォルダーを開く**をクリックしてください。



⑦ 「ダウンロード」もしくは「デスクトップ」に⑤⑥で保存した情報が保存されるはずですが。
※⑥は⑤によって保存されているかを確認するための工程になります。

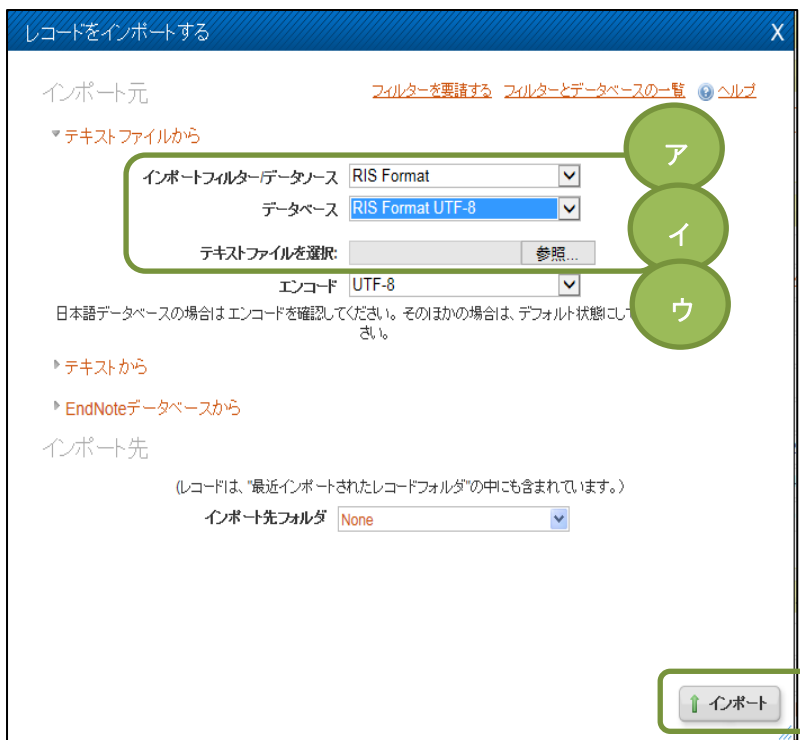


⑧ ご自身の ID・パスワードで RefWorks にログインしてください。



⑨ 左上部のツールバー「レコード」から「インポート」を選んでください。





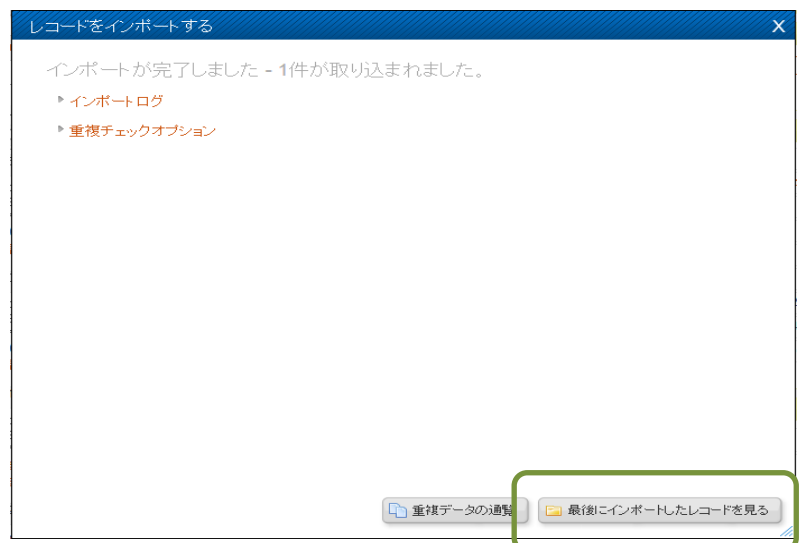
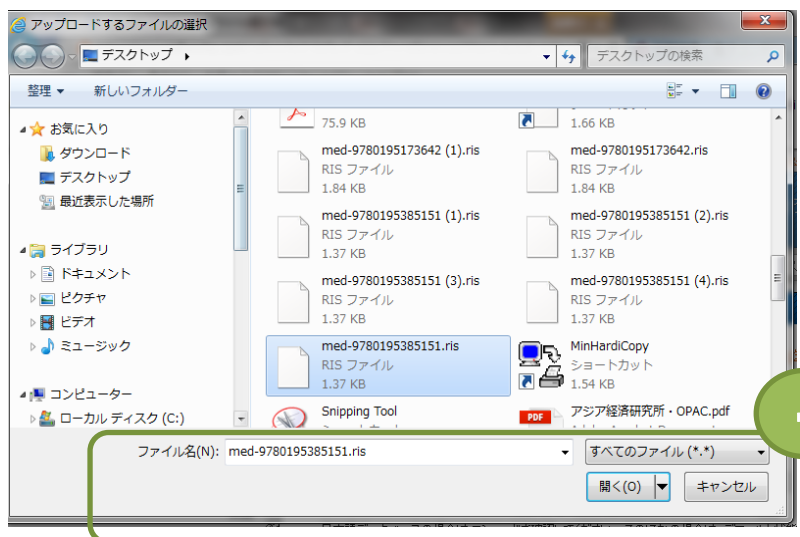
- ⑩ インポートのフォーマットを決めるポップアップが表示されます。

ア) 「インポートフィルター/データベース」は、必ず **RIS Format** を選択してください。

イ) 「データベースは」、必ず **RIS Format UTF-8** を選択してください。

ウ) 「テキストファイルを選択」は、参照をクリックして、⑦の保存ファイル呼び出します。
※「すべてのファイル」にしてファイルを開いてください。

インポート ボタンをクリックします。



- ⑪ インポートがスタートするので、完了したら、
最後にインポートしたレコードを見る をクリックしてインポートが成功したか確認しましょう。

DB : Oxford Medicine Online の各章（コンテンツ）の場合

You are looking at 1-1 of 1 books

Download result of the search (.pdf)

14 CHAPTERS 1 BOOKS

Items per page: 10 Sort by: Title - A to Z Starting with: Go View: —

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Print Publication Year: Jul 2015 Career: Doctor, Qualified, early specialism training
Series: Other Specialty: Clinical Medicine, Neurology
Published Online: Aug 2015 Item type: book
eISBN: 9780190209704 ISBN: 9780195385151
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001

① まず、情報を取り込みたい eBook を選びます。

② ①で選んだ eBooks のタイトルをクリックし、詳細情報を表示させます。

Back to Results

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Abstract
This resource is a comprehensive and detailed work covering the dual nature of the organization of the architecture and connections of the cerebral cortex. After establishing the evolutionary approach of the cerebral cortex's origin, this title systematically analyzes, in detail, the common principle underlying the structure and connections of sensory and motor systems. It describes the frontal, limbic, and multimodal association areas, as well as the long fiber pathways in a similar manner. The anatomical investigations have been complemented with current clinical and experimental ... [More](#)

Bibliographic Information
Publisher: Oxford University Press Print Publication Date: Jul 2015
Print ISBN-13: 9780195385151 Published online: Aug 2015
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001 [Read More](#)

Contents

- [+] Front Matter
- [-] Part I History of Architecture, Connections, and Dual Origin of Cerebral Cortex
 - 1 Introduction
 - 2 Architectonics: History and Principles
 - 3 Dual Organization of the Cerebral Cortex
 - 4 Cortical Connections: History and Principles
- [+] Part II The Cerebral Cortex of the Macaque Monkey Viewed in the Context of the Dual Origin Concept
- [+] End Matter

③ ②の下部に「Contents」が表示されるので、RefWorks に取り込んでおきたい章の分を選んでクリックしてください。

Contents

- [+] Front Matter
- [-] Part I History of Architecture, Connections, and Dual Origin of Cerebral Cortex
 - 1 Introduction
 - 2 Architectonics: History and Principles
 - 3 Dual Organization of the Cerebral Cortex
 - 4 Cortical Connections: History and Principles
- [+] Part II The Cerebral Cortex of the Macaque Monkey Viewed in the Context of the Dual Origin Concept
- [+] End Matter

Cerebral Cortex: Architecture, Connections, and the Dual Origin Concept

Deepak Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni

Publisher: Oxford University Press Print Publication Date: Jul 2015
Print ISBN-13: 9780195385151 Published online: Aug 2015
DOI: 10.1093/med/9780195385151.001.0001

Architectonics: History and Principles

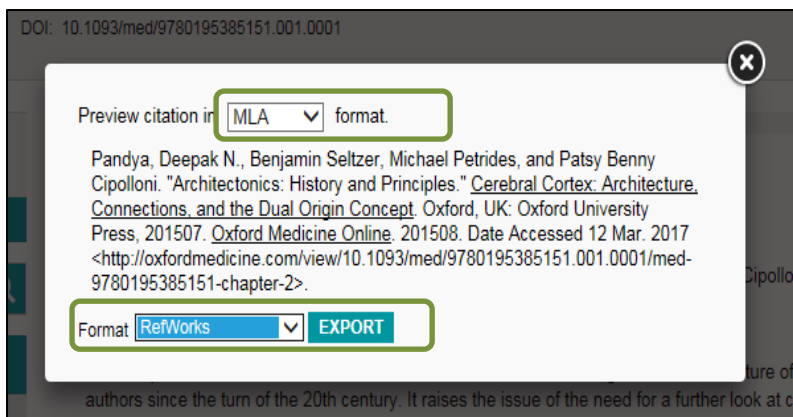
Chapter: Architectonics: History and Principles
Author(s): Deepak N. Pandya, Benjamin Seltzer, Michael Petrides, and Patsy Benny Cipolloni
DOI: 10.1093/med/9780195385151.003.0002

This chapter offers a brief historical account of various studies dealing with the architecture of the authors since the turn of the 20th century. It raises the issue of the need for a further look at research in the context of the dual origin of the cerebral cortex.

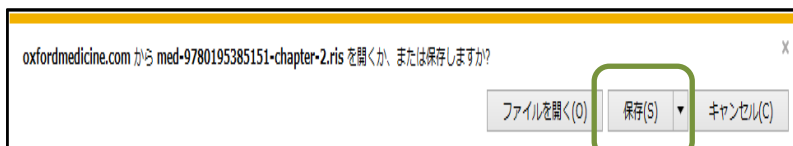
Download chapter (.pdf)

④ ③の状態になったところで、（えんぴつマーク）をクリックします。

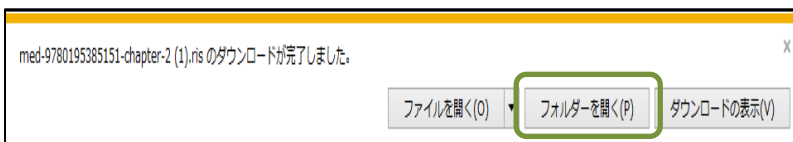
取り込みたい情報



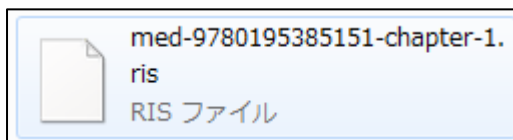
- ⑤ 「プレビューフォーマット」と、「エクスポートフォーマット」を選び、**EXPORT** ボタンをクリックします。



- ⑥ PC モニター下部に左記の表示がでるので、**保存** ボタンをクリックしてください。



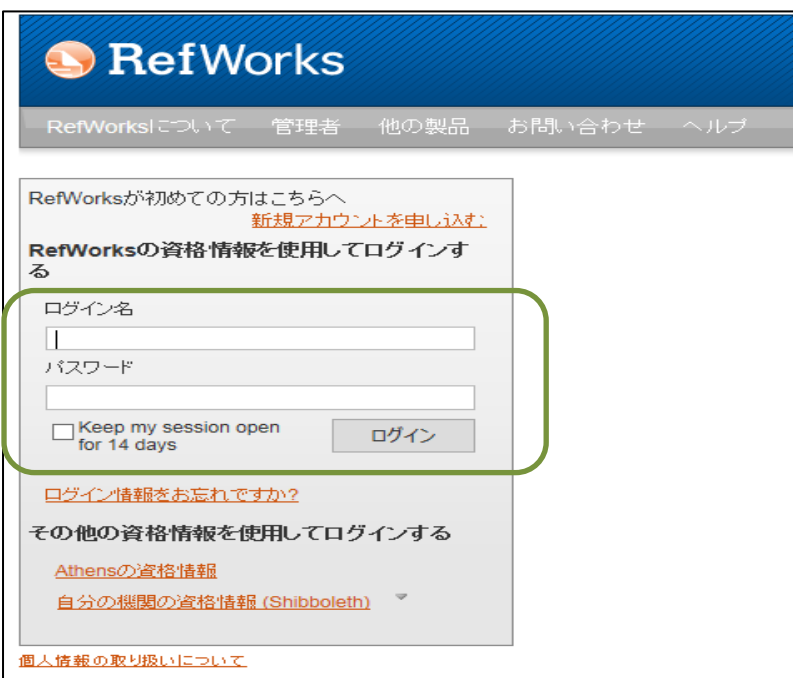
- ⑦ 次は、**フォルダーを開く** ボタンをクリックしてください。



「ダウンロード」もしくは、「デスクトップ」に⑥⑦で保存した情報が保存されているはずですが。

※⑦は、⑥によって情報が保存されているか確認する工程です。

※保存された情報のタイトルに「chapter」と記されているので、章の情報が取得できていることが分かります。



- ⑧ ご自身の ID・パスワードで RefWorks にログインしてください。



- ⑨ 左上部のツールバー「レコード」から「インポート」を選んでください。

レコードをインポートする

インポート元 フィルターを要請する フィルターとデータベースの一覧 ヘルプ

▼ テキストファイルから

インポートフィルター/データベース RIS Format

データベース RIS Format UTF-8

テキストファイルを選択: C:\Users\reference\Desktop 参照...

エンコード UTF-8

日本語データベースの場合はエンコードを確認してください。そのほかの場合は、デフォルト状態にしておきます。

▶ テキストから

▶ EndNoteデータベースから

インポート先

(レコードは、「最近インポートされたレコードフォルダ」の中にも含まれています。)

インポート先フォルダ None

↑ インポート

⑩ インポートフォーマットを決定してください。

ア) インポートフィルター/データベース
...RIS Format ※必須

イ) データベース
...RIS Format UTF-8 ※必須

ウ) テキストファイルを選択
...⑦の保存ファイルを呼び出す

インポートボタンをクリック

レコードをインポートする

インポートが完了しました - 1件が取り込まれました。

▶ インポートログ

▶ 重複チェックオプション

重複データの閲覧 最後インポートしたレコードを見る

① 直ちにインポートがスタートします。完了したら、最後にインポートしたレコード見るをクリックし、インポートが成功したか、確認してください。

レコード > 最近インポートされたレコード

レコード フォルダの管理

対象レコード 作成日 表示形式

● 選択したレコード ○ ページ ○ すべてのレコード

レコードID 401 一般記事 レコード 1 の 1

著者、第1 Pandya, Deepak N.; Seltzer, Benjamin; Petrides, Michael; Patsy, Benny Cipolloni

表題、第1 Architectonics: History and Principles

ソース 'Oxford University Press', Oxford, UK

フォルダ 最近インポートされたレコード

② 取り込み成功です。はっきり内容を確認する場合は、(ムシめがねマーク) クリックしてみてください。【フルレコード表示】



フルレコードを表示する

レコードID 401

一般記事 Generic

資料タイプ Generic

ソースタイプ Electronic(1)

出力言語 Unknown(0)

著者、第1 Pandya, Deepak N.; Seltzer, Benjamin; Petrides, Michael; Patsy, Benny Cipolloni

フォルダ 最近インポートされたレコード

表題、第1 Architectonics: History and Principles

抄録 The chapter offers a brief historical account of various studies dealing with the architecture of the cerebral cortex since the turn of the 20th century. It discusses the architecture of the cerebral cortex by describing its myeloarchitecture (fibers), its cytoarchitecture (cellular organization), and the use of histochemical and immunohistochemical techniques to refine the parcellation of the cortex. The resulting architectonic maps of human and nonhuman primates have provided a useful guide to structural and functional studies during the past one hundred years. The chapter raises the issue that the traditional architectonic descriptions must be viewed in the context of an overall organizational principle, such as the dual origin of the cerebral cortex.

注記 TY: GEN

出版社 'Oxford University Press'

発行地 Oxford, UK

ISSN/ISBN 9780195385151

著者の住所所蔵先 //oxfordmedicine.com/10.1093/med/9780195385151.001.0001/med-9780195385151-chapter-2

DOI 10.1093/med/9780195385151.003.0002

編集する 複製する 削除



ひとくちメモ

京都橘大学図書館検索：webOPAC は、RefWorks には対応していません。
検索結果を保存する場合は、ブックマーク機能を利用してください。

④手入力で情報を追加保存する方法

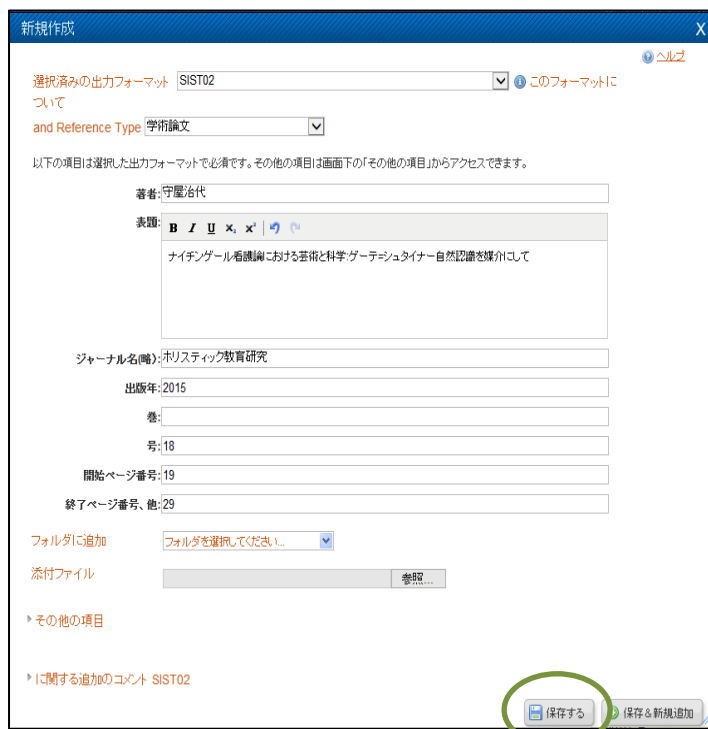
非効率的のようでは、意外と応用が利くものです。

《 例 》 論文名：「ナイチンゲール看護論における芸術と科学：ゲーテ=シュタイナー自然認識を媒介にして」
著者名：守屋治代
雑誌名：『ホリスティック教育研究』
巻 号：(18)
ページ：p.19-29
発行年：2015
出版者：日本ホリスティック教育協会



① 左上部のツールバー「レコード」から、「新規追加」を選びます。

② 新規作成のための画面がポップアップで表示されます。



③ **選択済みの出力フォーマット** は、じつは何でもよいのですが、とりあえず、国内で一般的になりつつある「SIST2[シスト 2]」を選んでみましょう。

※P.4 参照

④ **and Reference Type** は、資料のタイプのことですので、雑誌等の論文記事であれば「学術論文」を、図書情報であれば「書籍」を選びましょう。

⑤ 著者、表題、ジャーナル名、出版年、巻、号、開始ページ、終了ページは、できる限り入力しておきます。

⑥ あとは、右下部の **保存する** をクリックすれば完了です。



ひとくちメモ

- 著者が複数いるときには、「;」（セミコロン）で区切りましょう。
- 外国人名の場合は、姓「,」（カンマ）名の順に入力しましょう。
（日本人名の場合も、姓名の間に「,」（カンマ）を入れておくとい良いでしょう）
※セミコロンや、カンマは半角で入力
- 表題に太字、イタリック文字などを使用する必要はありません。
- ジャーナル名（雑誌名）は、（略）となっていますが、正式名を入力しましょう。

⑤ウェブページを参考文献として RefWorks に保存する方法

インターネット上のウェブページを一種の参考文献として RefWorks に登録（保存）することができます。

※登録保存する方法としては、P.9 の手入力で情報を追加保存する方法が参考になります。

- ① 左上部のツールバー「レコード」から、「新規追加」を選びます。
- ② **選択済みの出力フォーマット** は、とりあえず、日本で一般的になりつつある「SIST2[シスト 2]」を選びます。
- ③ **and Reference Type** は資料のタイプですので、「電子ジャーナル」もしくは「ウェブサイト」を選びましょう。

- ④ 「著者」：該当のページに著者、または編者があればそれを入力してください。

不明の場合は、確認できる情報を入力しておきましょう。

「表題」：該当ページのタイトル（ウェブサイトの名称ではない）を入力してください。

「アクセス年」「アクセス月日」：ウェブサイトを参照した年月日を入力してください。

項目には、「11-01」のように入力してください。

「URL」：該当のページの永続的な URL を入力します。

もし、個別にもっと入力しておきたい項目がある場合には、**その他の項目**をクリックすれば、たくさんの情報を入力保存しておくことができます。

- ⑤ **フォルダに追加** は指定しておく必要はありません。

あとは、右下部の  をクリックすれば完了です。



ひとくちメモ

インターネットのウェブサイトでも提示の仕方は、図書や雑誌論文の場合と大きく変わりませんが、アクセスできる URL（アドレス）と自分がアクセスした日時を必ず明記しなければなりません。ウェブサイトは頻繁に更新されることもありますし、削除されてしまうこともあります。

自分がそのサイトを閲覧した日時を明記してください。

尚、論文の参考文献としてウェブサイトを使用する場合は、信頼できるサイトの内容かをよく確認しましょう。

⑥フォルダを作って整理する方法

RefWorks に保存した情報全てが最重要というわけではありませんよね。

ということで、文書管理をスマートに行なうためにフォルダを作って、分類して保存しておくことをおすすめします。

① 左上部のツールバー下の「フォルダの作成」アイコンをクリックします。

② 「フォルダの新規作成」のポップアップが表示されるので適宜、フォルダ名を入力して「作成」ボタンをクリックします。

③ 新たに作成したフォルダは、「フォルダの管理」タブをクリックするか、右サイドのリスト-フォルダを参照してください。

④ フォルダを指定しないで保存した場合は、後からフォルダを選択して格納することができます。

「最近インポートされたレコード」画面から、画面中央部分にあるフォルダのアイコンにカーソルを寄せると、作成しておいたフォルダが表示されるので、選んでクリックしてください。



⑦文献リストを作成する方法

今、自分が執筆している論文や、レポートに RefWorks に保存している文献情報を「参考文献」としてリストを作成、論文やレポートの最後に追加することができます。

■ レコード一覧から「文献リスト（メモ帳-テキストファイル）」を作成

もっともシンプルで、簡単に「文献リスト」が作成できます。

論文や、レポートへの追加等の加工は、後から自身で行う必要がありますが、その分、汎用性が高いので使いやすく、おススメです。



① 左上部のツールバー下の「参考文献の作成」アイコンをクリックします。

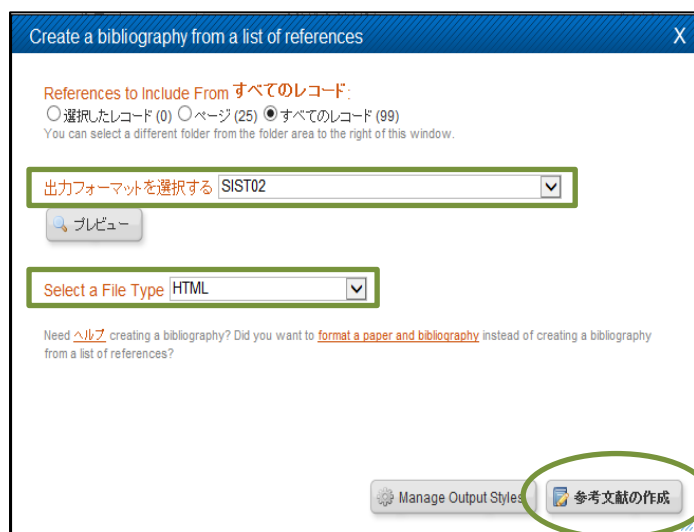
② 「文献リスト」のフォーマットを決めるためのポップアップが表示されますので、**出力フォーマットを選択する**で「SIST2」を選んでください。

Select a File Typeでは、「HTML」を選んでください。

③ 右下部の「参考文献の作成」をクリックすれば、別画面が開き、指定した書式（「SIST2」）での「文献リスト」が表示されます。

あとは、コピーアンドペーストなどで論文や、レポートに貼り付けるなどして利用します。

（テキストファイルで保存しておけば、いつでも使えますね）



1. 日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 禁ごう! 看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に 日本赤十字看護大学名誉教授・川嶋みどり氏が講演：経験年数の違う看護師と学生がパネリストとして参加。 2015-11,
2. 日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 禁ごう! 看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に 日本赤十字看護大学名誉教授・川嶋みどり氏が講演：経験年数の違う看護師と学生がパネリストとして参加。 2015-11,
3. 異文化の尊重と受容がカギ イスラム圏を攻略した東京海上 (特集 アジアで失敗しない「人の活用法」) -- (経営幹部のための人材活用術). 週刊東洋経済. 2012, no. 6413, p. 63.
4. 小児がん看護：Journal of Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing. 2006,
5. First International Conference Japanese Society of Cancer Nursing : cancer nursing: world wide topics : proceedings. [Japanese Society of Cancer Nursing], 2003,

■ 原稿ファイルから「文献リスト (Word)」を作成

予め、「文献リスト」を挿入する word 文書（原稿ファイル）を作成しておくことで、指定したスペースに「文献リスト」を差し込むことができます。

論文やレポートの完成形に近づきます。

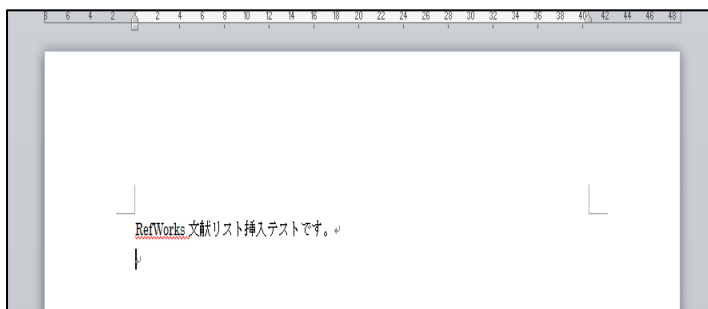


Point

論文やレポートは、【Word】で作成しておく必要があります。

また、論文やレポートのファイル名は、日本語を含まない、英数文字だけのものにしておかなければなりません。

RefWorks が、「文献リスト」を追加して Word ファイルを返す際に日本語を含むファイル名では正しく処理されないことがあるからです。



- ① 英数文字だけのファイル名で保存されている論文、レポート原稿を用意します。

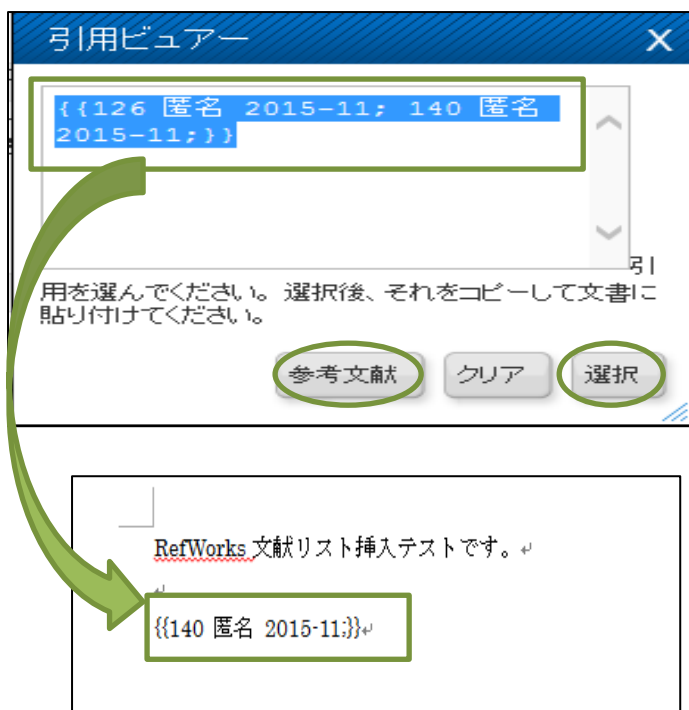


- ② RefWorks 画面右サイドのリスト・フォルダより、「文献リスト」を作成したいフォルダを選択します。

※事例では「看護」フォルダを選びました。

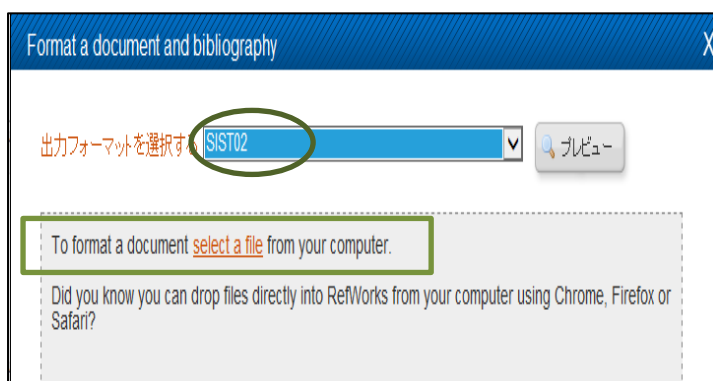
- ③ 「文献リスト」にしたい情報（レコード）の右側にある { }（引用する）アイコンをクリックします。



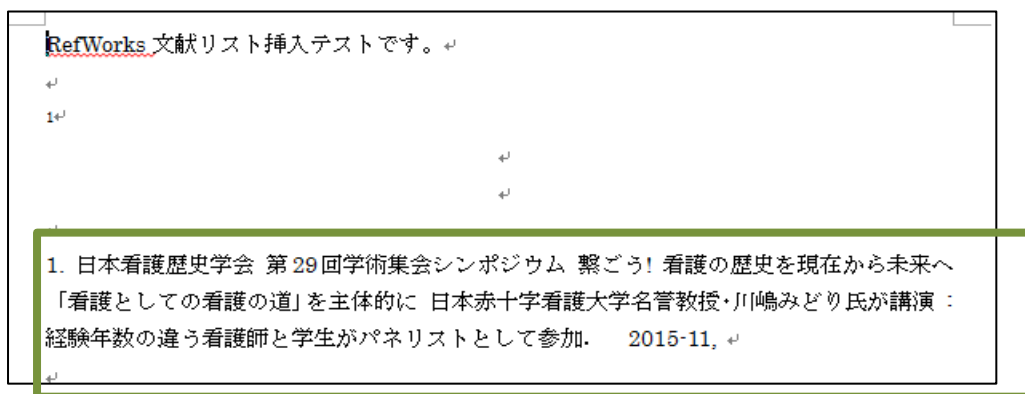


- ④ 「引用ビューアー」がポップアップ表示されるので、**選択**ボタンをクリックします。文字網掛になっている箇所をコピーし、①で準備しておいた文書ファイルに添付し、一旦保存します。

- ⑤ 「引用ビューアー」の**参考文献**ボタンをクリックします。



- ⑥ ポップアップで出力するフォーマットや、保存する文書ファイルを選びます。**出力フォーマットを選択する**は、「SIST2」を、**Select a file** は、①の文書ファイルになります。文書ファイルを開くと、指定した場所に「文献リストが挿入されています」



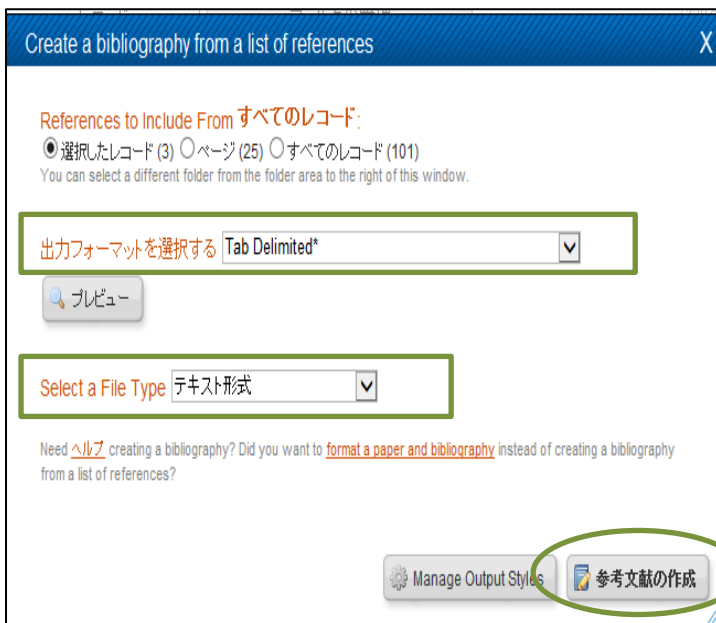
■ レコード一覧から「文献リスト (Excel)」を作成

比較的シンプルで、簡単に「文献リスト」が作成できます。

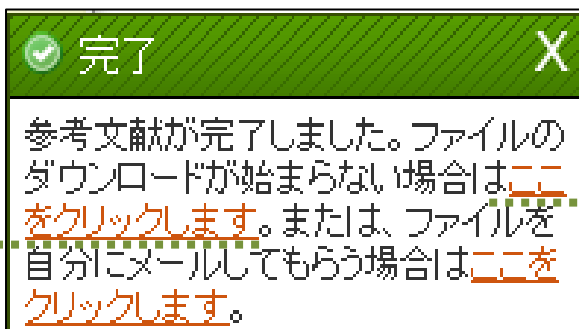
論文や、レポートへの追加等の加工は、後から自身で行なう必要があります。



- ① 左上部のツールバー下の「参考文献の作成」アイコンをクリックします。

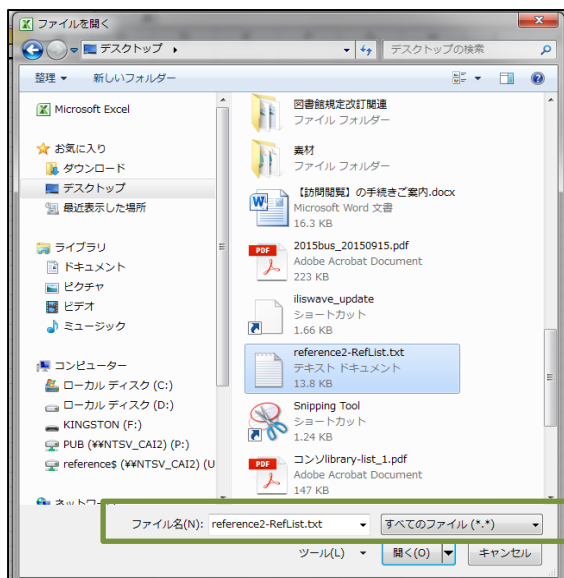
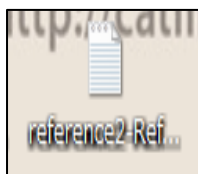


- ② 「文献リスト」のフォーマットを決めるためのポップアップが表示されますので、**出力フォーマットを選択する**で「Tab Delimited」を選んでください。**Select a File Type**では、「テキスト形式」を選んでください。



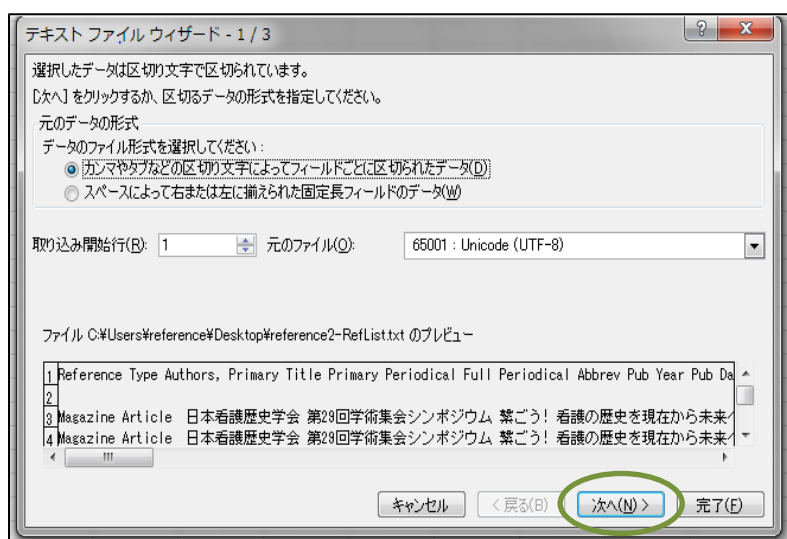
- ③ 右下部の「参考文献の作成」をクリックすれば、別画面が開き、指定した書式（「Tab」）での「文献リスト」が表示されます。
- ④ なかなか「文献リスト」が表示されない場合は、画面右下に表示される【完了】アラートの1つめの「ここをクリックします」をクリックしてみてください。

Reference Type	Authors, Primary	Title Primary	Periodical Full	Periodical Abbrev	Pub Year	Pub Date	Free From	Volume	Issue
Magazine Article	日本看護学会 第2回学術大会シンポジウム 第2部：看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に 日本赤十字看護大学名誉教授・								
Magazine Article	日本看護学会 第2回学術大会シンポジウム 第2部：看護の歴史を現在から未来へ「看護としての看護の道」を主体的に 日本赤十字看護大学名誉教授・								
Journal Article	異文化の尊重と安心のカギ イスラム圏を初めとした東洋圏上 (特集 アジアで失敗しない「人の活用」) -- (経営幹部のための人材活用術) 週刊東洋経済								
Generic	小児がん看護 : Journal of Japanese Society of Pediatric Oncology Nursing				2006		2006		
Book, Whole	First International Conference Japanese Society of Cancer Nursing: cancer nursing: world wide topics : proceedings								
Book, Whole	化学療法を受けるがん患者・家族の看護に関する実践・教育上の困難と課題 : 日本がん看護学会教育研究活動委員会報告書				2001		2001		
Journal Article	災害と文明のイデオロギ				2015		2015		
Book, Whole	「災害と文明」取材記 編 災害と文明 = DISASTER AND CIVILIZATION				2015		2015		
Book, Whole	「災害と文明」取材記 編 災害と文明 = DISASTER AND CIVILIZATION				2015		2015		
Journal Article	Finkel, Martin A.; Staddon, Angelle P.; 柳川, 敬彦; 津口, 実樹; 山田, 不二子; 白川, 美也子	Film Tsunami : Gender, Piety and Pop Culture in Post-Authoritarian Indonesia							
Journal Article	Hoerster, James S.; Clark, Marshall	Asian Studies Review							
Book, Whole	Joanne K. Tanaka, Karen N. Taka	原書編纂・小島孝子 監訳: 日本がん看護学会教育研究活動委員会コアカリキュラムグループ 訳: がん看護コアカリキュラム							
Journal Article	Hanrahan, J. A.	[Material culture in the Krimpenwaard in the 17th and 18th centuries: development and diversity]							
Book, Whole	Linda R. Eaton, Jeanette M. Tipton, Margaret Irvin	監訳: 日本がん看護学会教育研究活動委員会コアカリキュラムグループ 訳: がん看護コアカリキュラム							
Journal Article	Takahashi Yoshiyuki; Sugita Hanji; Nakamura Kazuhiro; Imai Chihaya; Ito Etsuro; Park Young-Dong; Inoue Masami; Mori Tetsuya; Ryakuna Nobuyuki; K								
Book, Whole	バーバラ・エレンライク; ディアドリー・イングリッシュ (著); 長瀬久子 訳	看護・産科・看護婦 : 女性医療家の歴史			2015		2015		
Book, Whole	バーバラ・エレンライク (著); ディアドリー・イングリッシュ (著); 長瀬久子 訳	看護・産科・看護婦 : 女性医療家の歴史			2015		2015		
Magazine Article	三宅 美恵子; 山下 とよみ; 長 典子 他	看護管理の歴史的背景とこれからの看護管理の役割に関する一考察			2015		2015		
Journal Article	上田 政宏; 堀木 立; 赤木 利樹; 西村 昌則	看護管理の歴史的背景とこれからの看護管理の役割に関する一考察			2015	01	59	1	72
Journal Article	中野 貴美子; 赤木 利樹	付録: がん患者の負担感と負担感を軽減するケア (遺族の声を聴くに生かす : J-Hope研究 (今後は遺族調査)からの学び (第5回) スピリチュアルケ							
Book, Whole	京都大学文学部	田口山崎生時代遺跡・産院丸山古墳・山科本願寺跡土壘・豊谷古墳群・豊谷古墳群大市支所			2012		2011		
Book, Whole	京都大学文学部	田口山崎生時代遺跡・山科本願寺跡土壘・山崎古墳群・豊谷古墳群大市支所			2012		2011		
Magazine Article	前田 健策; 深澤 浩樹; 丸 光恵	1912とは何か? その歴史と看護研究における役割			2015		2015		
Journal Article	加藤 由里; 岸 朝興; 土屋 謙治; 下田 佳典; 横山 しおり; 外見 富江	在宅生活をめぐる神経難病患者の健康問題 2015 SF-36を用いた The Kitakanto Medical Journal							
Book, Whole	国立がんセンター がん予防部がん研究委員会 編	がん看護学			1992		1992	2	(手術看護)



⑤ 表示された「文献リスト」をテキストファイル形式で一旦デスクトップに保存します。

⑥ Excelを開き、「ファイルを開く」から、⑤で保存したテキストファイルを選び、「開く」ボタンをクリックします。



⑦ 表示される「テキストウィザード」に従って処理を進めます。
(次へボタンをクリックすると、次の処理画面に進みます。)

⑧ 最終的に Excel に⑤のリストが転記されて表示されるはずです。

A1		Reference Type														
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	P	
1	Reference Type	Authors, Primary	Title Primary	Periodical Full	Periodical / Pub Year	Pub Date	F Volume	Issue	Start Page	Other Page	Keywords	Abstract	Notes	Per		
2																
3	Magazine Article		日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 第2部			Nov-15	Nov-15						ID: R0000C			
4	Magazine Article		日本看護歴史学会 第29回学術集会シンポジウム 第2部			Nov-15	Nov-15						ID: R0000C			
5	Journal Article		異文化の尊重と受容がけ週刊東洋経済			2012	9月15日		6413	63						
6	Generic		小児がん看護 : Journal			2006	2006						ID: R1000C			
7	Book, Whole		First International Conference on Cancer Nursing			2003	2003						ID: R1000C			
8	Book, Whole		化学療法を受けるがん患者の看護			2001	2001						ID: R1000C			
9	Journal Article		図書館員のイメージ													
10	Book, Whole		「災害と文明」取材集 災害と文明 = DISASTER AND CIVILIZATION			2015	2015						ID: R1000C			
11	Book, Whole		「災害と文明」取材集 災害と文明 = DISASTER AND CIVILIZATION			2015	2015						ID: R1000C			
12	Book, Whole		Finkel, Martin A. Gian 子どもの性虐待に関する			2013										
13	Journal Article		Hoesterey, James B Film Islami : Gender, Ple Asian Studies			2012	6	36	2	207	226	MASCULIN Popular culture	M3: Article			
14	Book, Whole		Jbanne K Itano, Kare がん看護コアカリキュラム			2007	2007						ID: R1000C			
15	Journal Article		Kamermans, J. A. [Material culture in the A.A.G. Bijdrag A A G Bijdr			1999		39	1月13日	1	400	Cultural Change	ID: 191490			
16	Book, Whole		Linda H. Eaton, Jane がん看護PEPリソース :			2013	2013						ID: R1000C			
17	Journal Article		Takahashi Yoshiyuk 高リスク神経芽腫の標 日本小児血液			2012	11	54回・10回		214						
18	Book, Whole		バーバラ・エーレンラ 魔女・産婆・看護婦 : 女			2015	2015						ID: R1000C			
19	Book, Whole		バーバラ・エーレンラ 魔女・産婆・看護婦 : 女			2015	2015						ID: R1000C			
20	Magazine Article		三宅 美恵子, 日下 と看護管理の歴史的背景			2015	2015						ID: R0000C			
21	Journal Article		上田 政美, 橋本 立 膀胱癌室内に発生した 泌尿器科紀要			2013	1	59	1	72						
22	Journal Article		中野, 貴美子, 赤澤 輝付 第9 がん患者の負担 がん看護			2014	3	19	3	325	327					
23	Book, Whole		京都橋大学文学部 田口山弥生時代遺跡 京都橋大学			2012		2011								
24	Book, Whole		京都橋大学文学部 田口山弥生時代遺跡 京都橋大学			2011		2010								
25	Magazine Article		前田 留美, 深堀 浩 がんNINRとは何か? その歴史			2015	2015						ID: R0000C			
26	Journal Article		加藤 由里, 李 範 爽, 在宅生活をおくる神経難 The Kitakant			2014	5	64	2	197	203	*質問紙法, 本研究では				
27	Book, Whole		国立がんセンター がん看護基準			1982	1982 2 (手術室						ID: R1000C			



Excelに「文献リスト」を転記することを目的としているため、「文献リスト」の形式は選択できません。

過去に作成している「文献リスト」や、これから作成する「文献リスト」とは項目が異なる可能性があります。ご了承ください。

本来、Refworksは、テキストファイル形式にしる、Wordにしる、目的に適った「文献リスト」項目を自動作成できることを利点としていますが、Excelへの転記の場合は、タブ入力しなければならないため、目的通りの「文献リスト」項目での出力はできません。



困ったときは

研究テーマ等に沿ってどんな文献があるのか調査の段階で行き詰まったり、どうやって調査をすすめるべきか迷った時は、「事項調査」といって、図書館2階レファレンスカウンターへご相談ください。

その他、データベースの使い方など、分からないことがあれば、気軽にお問い合わせください。

⑧おまけ

データベース名	RefWorks へのダイレクトな取り込み
京都橘大学図書館	×
CiNii Books/Articles	○
医中誌 Web	○
メディカルオンライン	×
医書.jp (旧 MedicalFinder)	○
MDL (国立国会図書館) -OPAC	△
最新看護索引 Web	×
日経 BP 記事検索サービス	×
EBSCO host	○
PubMed	△
Science Direct	○